

講義名	社会学概論		
科目区分	学部専門科目		
担当教員	栗田 真樹		
開講期・曜日・時限	後期 木曜日 5時限		
履修開始年次	1年生	単位数	2
		講義コード	45015

主題と概要

現代社会は様々な特徴をもつものとして捉えることができる。経済学のアンチテーゼとして登場した社会学は物事を別の視点から捉えることの重要性をも提示している。この授業では、我々が現実生きている多様な社会を、具体的な社会現象を題材にしながら理解し、社会学の基礎的な知識、考え方の概観、修得することを目的とし、今後の社会、人間のあり方について考える。

到達目標

- ・社会学の基礎的な考え方を理解する。
- ・現代社会の特徴について考える。
- ・今後の社会、人間のあり方について考える。

提出課題

講義内で課題を課すことがある（不定期）。
中間期にはレポート試験を課す。詳細については講義内で指示する。

評価の基準

平常点（講義内課題）、レポート、筆記試験により総合的に評価する。	
1. 授業中 講義内課題（不定期）	30%
2. 中間期 レポート試験	20%
3. 試験期 定期試験	50%

履修にあたっての注意・助言他

教職（高等学校・公民）のうち「教科に関する科目」（「社会学・経済学（国際経済を含む）」領域）の科目である。教職資格取得をめざし、将来教職を希望する学生、積極的に学習しようという意欲のある学生の履修を希望する。
なお、講義中の私語、携帯電話、メール等は厳禁とする。このような場合は「講義妨害」であるので、他の履修者の権利を守るため退室してもらったこともあるので注意すること。
また、参加型授業のためのClica(<https://www.digital-knowledge.co.jp/product/clica/>)を履修者のスマホ等で利用する予定にしています。学内アドレス、パスワードを確認しておいてください。利用できない人には別の方法をとりまします。

教科書

『社会学のエッセンス 新版』 友枝敏雄・竹沢尚一郎・正村 有斐閣 2007年 2052 978464112338
俊之・坂本佳鶴恵

プリント資料及び参考文献

適宜配布、紹介する。

授業計画

- 第1回：社会学概論のイントロ 社会学とは何か
- 第2回：行為の意味理解
- 第3回：アイデンティティ
- 第4回：ラベリング
- 第5回：社会的役割と演技
- 第6回：逸脱論
- 第7回：予言の自己成就
- 第8回：家族の構造と機能
- 第9回：ジェンダー
- 第10回：社会集団
- 第11回：規範と制度
- 第12回：社会の構造と機能
- 第13回：コミュニケーション
- 第14回：イデオロギー
- 第15回：まとめ---現代社会と未来社会

予習・復習

この授業科目は2単位ですが、2単位に必要な学修総時間は90時間と決められています。90時間の内訳は授業で30時間（2時間×15回）、予習・復習で60時間（4時間×15回）です。
予習・復習、中間レポート試験、定期試験の準備等、授業時間外で60時間の学修を達成できるように主体的・積極的に取り組んでください。

備考

クリッカー（Respon等）を使用する可能性があります。ただし授業中の不必要な携帯・スマホの利用、私語など、授業態度の悪い人には退室を求めます。十分注意してください。